

通岡峠区間が解消して

**大船渡～陸前高田間の燃費が2割向上！**

**平成21年3月15日に部分開通した  
三陸縦貫自動車道「高田道路」の開通効果について  
(3ヶ月後)**

3月15日に部分開通した「高田道路 L=3.4km」の開通3ヶ月後の効果について、お知らせします。

燃費の向上について

- ・急カーブ・急勾配が解消し、大船渡～陸前高田間の**燃費が約2割向上**しました。(国道45号：17.7 km/L 高田道路：21.4 km/L)

交通事故について

- ・高田道路開通後3ヶ月間で、**高田道路及び並行する国道45号で交通事故は発生しておりません。**  
(国道45号2.6件/3ヶ月 高田道路、国道45号ともに0件)

交通量について

- ・高田道路の交通量が**4月から約1.1倍に増加**しております。  
(4月7,958台/日 6月8,515台/日)
- ・4～6月の大船渡三陸道路の交通量は、前年同月と比べて**約1,000台/日以上増加**しております。  
(H20年6月3,079台/日 H21年6月4,341台/日 1,262台増加)

発表記者会：岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

**【お問い合わせ先】**

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所（岩手県宮古市藤の川4-1）

副所長 伊藤 啓一 代表 0193-71-1711（内線204）

調査課長 武田 滋生 "（内線451）

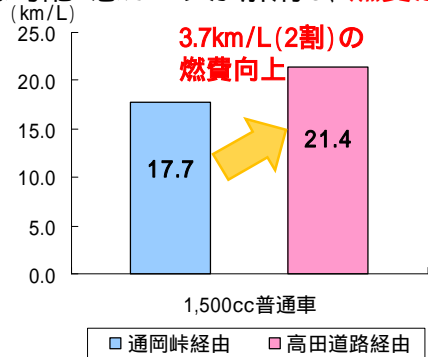
# 大船渡～陸前高田間の燃費が2割向上！

急勾配・急カーブが連続する通岡峠



急カーブが15箇所存在

急勾配・急カーブが解消し、燃費が2割向上



燃費の変化

資料: H21.2、H21.3調査結果

調査内容: (主)大船渡広田陸前高田線交差点～大船渡碓石海岸IC間について、国道45号(5.9km)と高田道路(5.8km)をそれぞれ往復した結果の燃費消費量を比較した。

初心者でも、慌てず安全な運転が可能に

国道45号(通岡峠経由)と高田道路で走行中の心拍数を比較した結果、高揚状態の回数が、15回から4回に減少し、安心感・安全性が向上

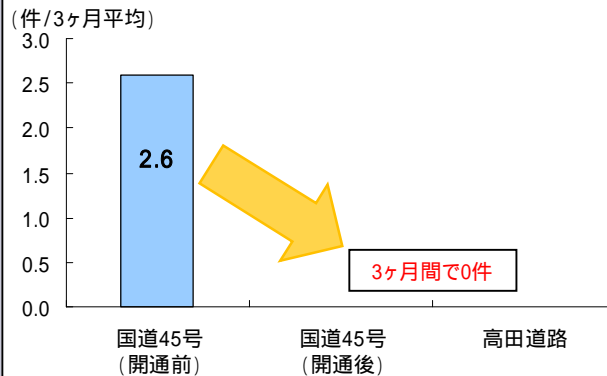
調査内容: 通岡峠および高田道路を走行したことがない13名の被験者(20代～50代の男女)に3往復走行してもらい、走行中に心拍数を計測し、高揚状態にある回数をカウントした。高揚状態とは、調査区間全体の平均値を大きく超えている状態を指す。

# 通岡峠の解消で安全・快適な走行が実現

大型車等の事故が頻発する通岡峠



高田道路開通3ヶ月間で、交通事故発生件数がゼロ！



交通事故発生件数の変化

資料: 事故原票

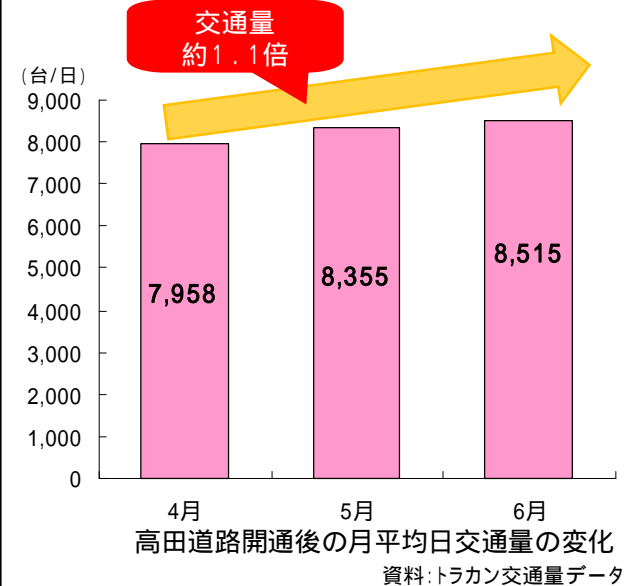
開通前: H16年～H20年の4月～6月の平均死傷事故件数  
調査区間: 大船渡碓石海岸IC入口交差点～通岡IC入口付近

・開通前は、大型車が多く、時間がかかっていたが、走行しやすくなった。

(住民アンケート自由意見)

# 高田道路の交通量が増加！

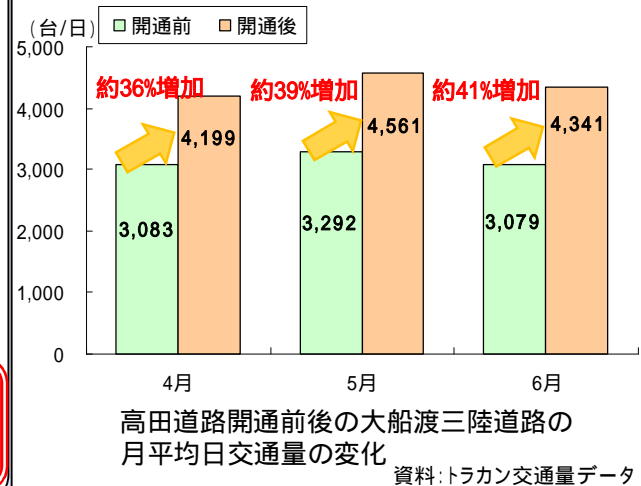
高田道路の交通量は増加傾向



高田道路開通後の月平均日交通量の変化

資料: トラカン交通量データ

高田道路の開通により大船渡三陸道路の交通量も増加



高田道路開通前後の大船渡三陸道路の月平均日交通量の変化

資料: トラカン交通量データ